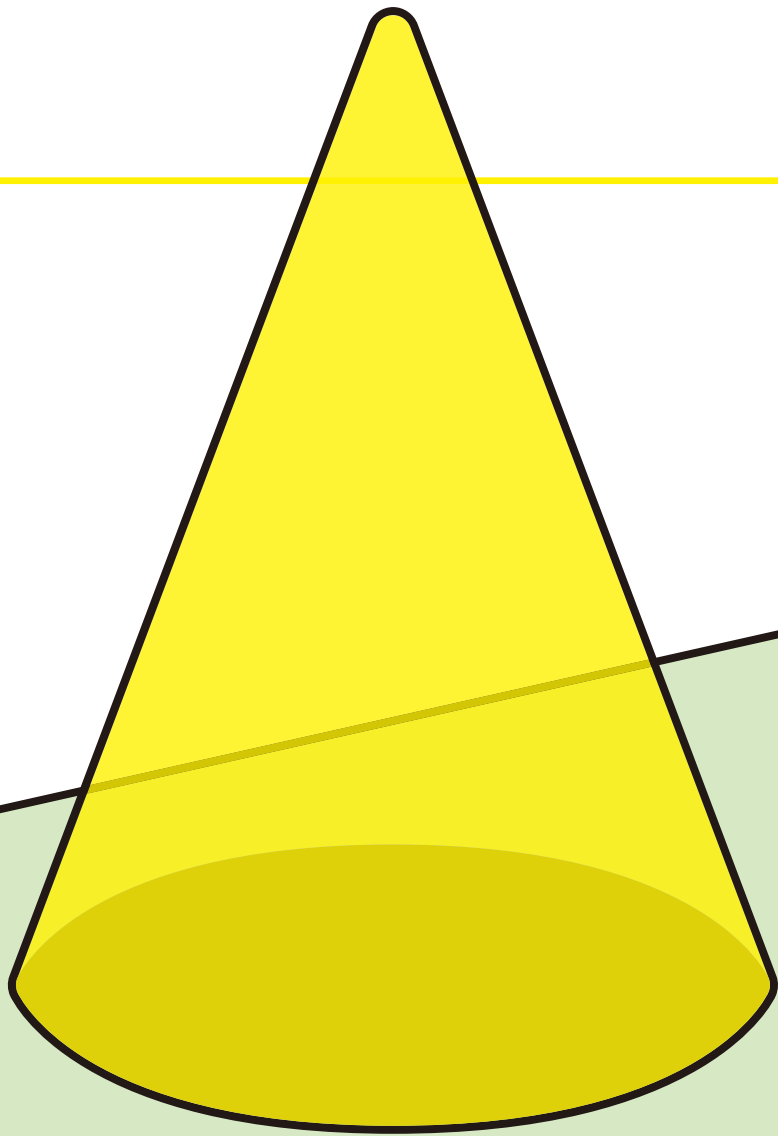


All Light!!

オーライ展



Vol.1 繋がって見えてくる

千代田区障害者福祉推進センター 区民交流事業



2025 / 3 / 14 Fri. - 16 Sun.
11:00 - 19:00

at 優美堂 (千代田区神田小川町2-4)
TKP神田ビジネスセンター (千代田区神田美土代町3-2 神田アベビル)

千代田区障害者よろず相談
Light (ライト)

主催: 千代田区障害者よろず相談 Light (ライト)
協力: 東京都精神障害者地域移行促進事業協力病院

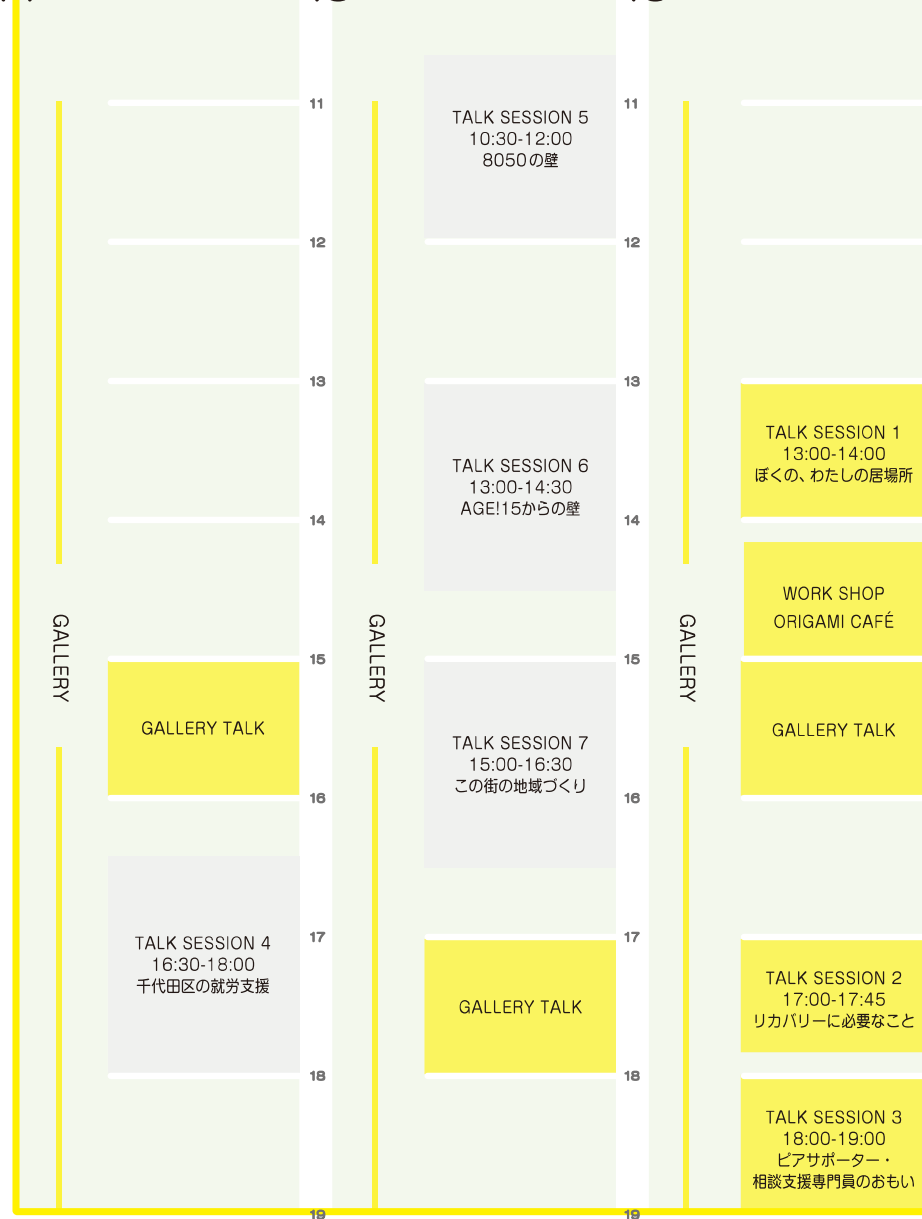
つながっていなかった
何かがつながる
見えていなかったことが
見えてくる
結果、きっとAll Light!!

14 Fri.

15 Sat.

16 Sun.

March



① 優美堂

千代田区
神田小川町2-4

東京メトロ 千代田線 新御茶ノ水駅 徒歩2分
丸の内線 淡路町駅 徒歩4分
半蔵門線 神保町駅 徒歩8分
都営新宿線 小川町駅 徒歩3分
JR 御茶ノ水駅 徒歩9分
神田駅 徒歩9分

② TKP神田ビジネスセンター

千代田区
神田美土代町3-2 神田アベビル

東京メトロ 丸の内線 淡路町駅 徒歩3分
千代田線 新御茶ノ水駅 徒歩2分
銀座線 神田駅 徒歩6分
都営新宿線 小川町駅 徒歩3分
JR 神田駅 徒歩6分



多様性を共に育む 地域をつくっていく きっかけに！

今回初めて開催される本企画展「オーライ展」。来場者のみなさまには、楽しみながら作品をご覧いただき、「カッコいい」「かわいい」「おもしろい」など 純粹かつ様々な感じていただくこと、社会に落ち「みえない・しらない・わからない」が生み出すネガティブなイメージ、差別や偏見を緩やかに崩し、いろんな人たちと共に暮らす地域とはどういうことなのかを少し考える機会になっていただくと幸いです！

GALLERY

精神科病院に入院する方たちの
作品展示

3/14-16 11:00-19:00



土田病院に入院する竹内正枝さん(89歳)が講師となりつくられた『ちぎり絵』の数々。このセンスのいいイラストは竹内さんが描いた下絵。それに新聞紙のカラー印刷をちぎって、何人かの患者さんによってこの作品たちはつくられています。竹内さんは数年前に医院長に薦められてからはじめ、はまってしまったという。そして、今では患者さんたちに指導するようになったとのこと。

GALLERY TALK

3/14 Fri. 15:00-16:00
3/15 Sat. 17:00-18:00
3/16 Sun. 15:30-16:30

病院・作品紹介—表現のチカラで地域づくりへ

ご出展いただいた作品やプロフィールを紹介します。精神科病院の取り組みや日常、作者のことを知ることで作品の見え方が違ってくるはず。作家本人や病院関係から了承いただければ、ギャラリートークもあるかも?? 障害のある方が一地域住民として、自分らしい暮らしが実現できるように、作品を楽しまれた方が「地域移行」に関心を持ってくださるよう。「誰もが暮らしやすい町とは?」一緒に考える機会となれば幸いです。

WORKSHOP

3/16 Sun. 14:10-15:00

ORIGAMI CAFÉ —みんなで楽しむ、折り紙の世界

折り紙の魅力を再発見し、手づくりの楽しさを体験しませんか? 講師の亀太郎さんは、LIGHTを利用している「折り紙名人」で、小さなころから折り紙や工作が大好きだったそうです。この企画は、トークセッション「ぼくの、わたしの居場所」の第2弾企画「居場所ワークショップ」でもあります。千代田区金魚の吊るし飾りをつくりながら、亀太郎さんが必要とおもふ第3の居場所とは何か、そんなおもしろい伝える折り紙カフェ、ここにOPENします。 講師 林亀太郎氏

TALK SESSION

地域共生社会とは??

1 3/16 Sun. 13:00-14:00
— ぼくの、わたしの居場所

特別支援学校の高等部に通う光土郎さん。来年度からは晴れて社会人1年生です。ご本人やご家族のこれまでの道のりを振り返り、ご家庭、学校以外の第三の居場所とは何か。LIGHTに期待する居場所とは何か。福祉サービスでは補えない生活に必要な場所やつながり、理解者(ALLY)を見つけること、つなぐこと。そして、地域課題を共有し、これからの可能性、地域づくりを語ります。

登壇者 当事者 高野光土郎氏
当事者家族 高野美奈子氏
千代田区障害者よろず相談LIGHT 相談支援専門員 石原茂美
進行 千代田区障害者よろず相談LIGHT 施設長 坂田晴弘

2 3/16 Sun. 17:00-17:45
— リカバリーに必要なこと—地域移行支援の実態

自分一人で気づくことがなかなか難しいといわれる依存症。孤立させない、助けてと言える、治療からドロップアウトさせない環境が大事です。登壇する海保氏は、何度かの入退院を経て、「病気になる前の苦しみのない世界で生きることは、もう二度とできない」と思ったといえます。そんななか、千代田区の地域移行支援でLIGHTの支援員と出会い、退院されました。安心して暮らせるまわりの理解、手厚い医療、リハビリで得た気付きなど、リカバリーに必要なものは何だったか、その経験をご自身の言葉で語ります。

登壇者 当事者 海保氏義氏
千代田区障害者よろず相談LIGHT 施設長 坂田晴弘
進行 社会福祉法人ひらいリミナル 理事長 河野文美

3 3/16 Sun. 18:00-19:00
— ピアサポーター・相談支援専門員のおもい

障害のある方が暮らしやすい地域は、誰にとっても暮らしやすい地域といわれます。私たちは、東京都精神障害者地域移行促進事業に携わりながら、病院や入所施設から帰ることができる地域づくりの必要性を日々感じています。私たちは何ができるのか、ピアサポーター、相談支援専門員のおもいを伝えながら、クロージングします。

登壇者 ピアなかまの代表者/ピアサポーター 石村徹氏
地域活動支援センターこまつがわ ピアスタッフ 片柳暢啓
相談支援センターくろふと 副施設長 岩崎美那
進行 社会福祉法人ひらいリミナル 理事長 河野文美

協力病院一覧

土田病院(台東区)	大石記念病院(足立区)	愛誠病院(板橋区)
東京足立病院(足立区)	葛飾橋病院(葛飾区)	成増厚生病院(板橋区)
大内病院(足立区)	富士病院(北区)	東京武蔵野病院(板橋区)
成仁病院(足立区)	飯沼病院(板橋区)	

4 3/14 Fri. 16:30-18:00
— 千代田区の就労支援

千代田区は、名だたる大企業が林立する有数のビジネス街として知られています。また特例子会社(障害のある人が働きやすいよう、合理的配慮に関する知識を備え労働環境を整えている会社)や就労移行支援事業所が多いエリアでもあり、障害者支援の主要機関が集中しています。都内全域から千代田区へ通う在勤者が多い反面、千代田区在住の方の就労支援のニーズが見えづらい一面があります。在住の方のニーズを汲むための一歩には何が必要か、地域づくりという視点で語ります。

登壇者 就労・生活支援センター WELSTOKYO センター長 堀江美里氏
千代田区障害者就労支援センターセンター長 村田梓氏
リタリコワークス秋葉原 サービス管理責任者 太田順子氏
進行 千代田区障害者よろず相談LIGHT 相談支援専門員 岡本健一郎

5 3/15 Sat. 10:30-12:00
— 8050の壁
—多様な生活形態に応じられる体制とは

8050(はちまる・ごうまる)問題とは、80代の親が50代の子の生活を支えること。経済的・精神的な負担を強いられる社会問題です。その原因は、子の引きこもりの長期化、家族や本人の病気、親の介護、子どもの介護離職などがあります。就職氷河期やリーマンショック、コロナ禍といった時流の影響もあり、誰にでも起こりうる身近な問題です。重層的な連携体制、包括的な支援体制をつくるにはどのような取り組みが必要か、千代田区の8050について語ります。

登壇者 高齢者あんしんセンター神田 センター長 浜田誠氏
千代田区社会福祉協議会 地域サポート課 課長 武藤祐子氏
あいクリニック神田 臨床心理士 栗原里美氏
進行 千代田区障害者よろず相談LIGHT 施設長 坂田晴弘

託児サービス

事前予約を受付いたします。
お気軽にご相談ください。
予約先:千代田区障害者よろず相談LIGHT

3/14 Fri. 15:00-18:00
3/15 Sat. 10:00-18:00
3/16 Sun. 12:00-19:00

作品展について

都内11箇所(精神科病院)から、個性的な作品が集まりました。作業療法の時間でのこだわりの作品から、人知れずこっそりかかれた作品まで。作品を通して、見えなかったものが見えてきます。この作品展は緩やかに、精神科病院の入院患者さんと地域の人々が出逢い、知り合い、世界が広がっていく場です。

6 3/15 Sat. 13:00-14:30
— AGE!15からの壁
—生涯を通じて暮らしやすい地域とは

子どもへの施策が充実している千代田区ですが、15歳の中学卒業を迎えると、必要な福祉サービスが使えなくなるという「制度の壁」があります。加えて18歳、20歳、親亡き後、65歳、生活上の「人生の節目」には、制度が行きわたらないという問題が存在します。子育てしやすい地域とはどんな地域なのか。さらにお子さまが生涯を通じて、安心して暮らしていけるのはどんな地域なのか。地域のニーズを紐解き、制度の狭間について、基幹相談支援センターでは何が求められるのかを一緒に考えます。

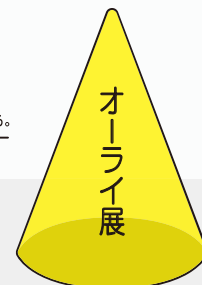
登壇者 一般社団法人 D&A Networks 代表理事 中田 輝氏
お堀の会(障害のある子を持つ親をサポーターする会)当事者家族
千代田区立障害者福祉センターえみふる 施設長 嶋場芳氏
進行 千代田区障害者よろず相談LIGHT 施設長 坂田晴弘

7 3/15 Sat. 15:00-16:30
— この街の地域づくり
—基幹相談支援センターのミッション

「重層的相談支援体制」とは何か、「自立支援協議会」とは何か、「基幹相談支援センター」とは何かをお伝えし、そして、基幹相談支援センターを担っているLIGHTがこの地域で求められることは何か、千代田区の地域づくりについて語ります。

登壇者 一般社団法人日本発達障害ネットワーク 副理事長 /
千代田区自立支援協議会 副会長 大塚晃氏
千代田区障害者福祉課 課長 緒方直美氏
千代田区立障害者福祉センターえみふる 施設長 嶋場芳氏
千代田区障害者よろず相談LIGHT 施設長 坂田晴弘
進行 社会福祉法人ひらいリミナル 理事長 河野文美

Vol.1 はじまり、はじまる。



① 第1会場 優美堂



千代田区障害者よろず相談
Light (ライト)